



サニタリースOD〈ソフト便座〉取扱説明書

このたびはサニタリースOD〈ソフト便座〉をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前にかならずよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意




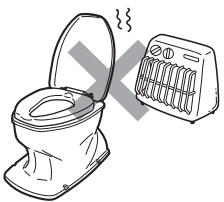





ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

-  **警告** 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
-  **注意** 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

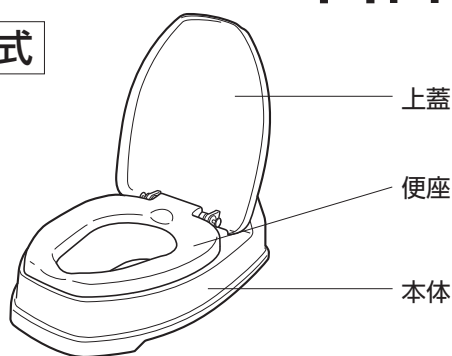
-  必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。
-   してはいけない「禁止」内容を説明しています。

 警告		
 製品は絶対に分解、改造しないこと 強度が落ち、破損やけがの原因になります。		特に下肢の弱い方（膝関節症やリウマチ等）や片マヒの方が使用するときには、本体が動かず安心して使えるよう、床面に固定すること 転倒やけがの原因になります。
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 60%;"> 使用前には各部を点検し、確実に設置できているか、ぐらつきがないか確認したうえで使用すること </div> <div style="width: 20%; text-align: center;"></div> </div>		
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 60%;"> 使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること </div> <div style="width: 20%; text-align: center;"></div> </div>		本体、便座がヒビ割れした場合は使用しないこと 破損し、けがの原因になります。

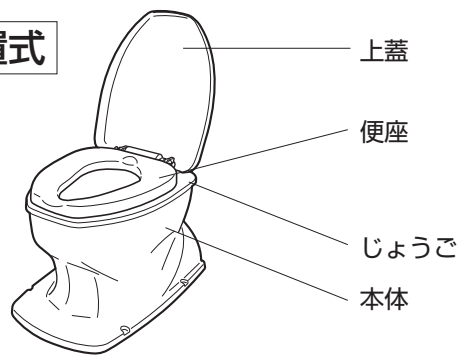
 注意			
 便座の縁に腰をかけると便座が浮くことがあるので注意すること		上蓋につかまって立ち座りしないこと 上蓋が破損したり、本体が動き、転倒やけがの原因になります。	
体重が100kgを超える方は使用しないこと 製品が破損し、けがの原因になります。			直射日光に当てたり、ストーブなど火気を近づけないこと プラスチックが劣化したり、火災や変形の原因になります。
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 60%;"> 落としたり、強い衝撃を与えないこと 破損し、けがの原因になります。 </div> </div>			踏み台として使用したり、子供・幼児を遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 60%;"> 上蓋の上には座らないこと 破損し、転倒やけがの原因になります。 </div> </div>			上蓋・便座を開閉時に手で無理やりおさえたり、押し上げたり、乱暴に扱わないこと ダンパーが破損したり、正しく作動しなくなります。
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 60%;"> 便座を上げて補高スペーサーの上に直接座って使用しないこと 転倒し、けがの原因になります。 </div> </div>			お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと 塩素系洗剤、酸・アルカリ系洗剤、シンナー、クレゾール、殺虫剤等は絶対に使用しないこと 製品が劣化または破損し、けがの原因になります。

各部のなまえ

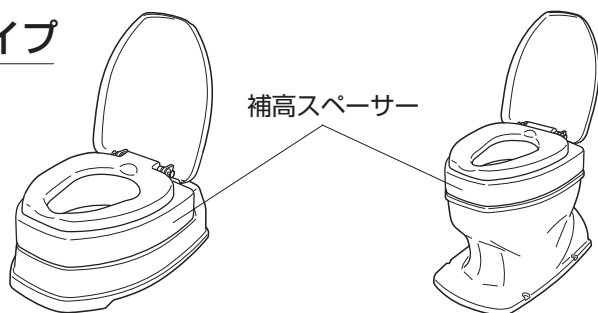
両用式



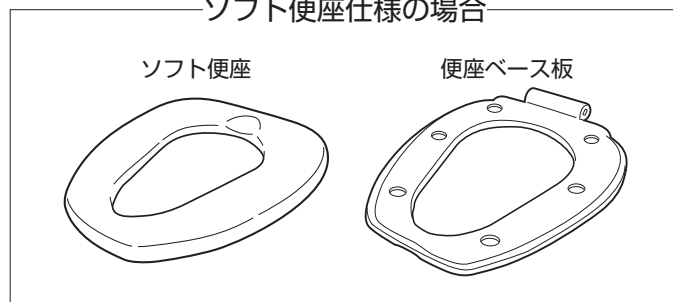
据置式



補高タイプ



ソフト便座仕様の場合



仕様

品名	サニタリースOD〈ソフト便座〉両用式		サニタリースOD〈ソフト便座〉据置式	
材質	本体・上蓋・便座ベース板	ポリプロピレン	本体・じょうご・上蓋・便座ベース板	ポリプロピレン
	ソフト便座	EVA樹脂 (抗菌加工)	ソフト便座	EVA樹脂 (抗菌加工)
	脚ゴム	エラストマー	脚ゴム	エラストマー
	※補高タイプの場合	補高スペーサー：ポリエチレン	※補高タイプの場合	補高スペーサー：ポリエチレン
寸法	幅40×奥行60×高さ20cm (便座までの高さ13cm) ※補高タイプの高さは、それぞれ+5cm、+8cm		幅37×奥行58×高さ40cm (便座までの高さ39cm) ※補高タイプの高さは、それぞれ+5cm、+8cm	
重量	約2kg	(補高#5) 約3kg	約4kg	(補高#5) 約5kg
		(補高#8) 約3.2kg		(補高#8) 約5.2kg

廃棄上のご注意

おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

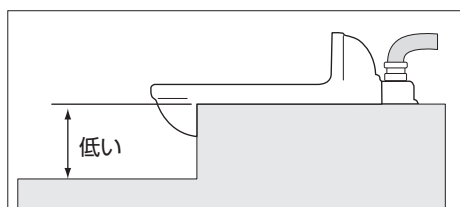
特長

- 上蓋・便座にはオイルダンパーを採用。静かに上蓋・便座が閉まるので、うっかり手を離してもボタンと音がしません。
- 便座をおおう、かぶせ蓋で、気になるニオイがもれにくくなっています。
- ソフト便座には、着座時の痛みや冷たさを緩和するやわらかい素材を使用しています。(抗菌加工)
- ソフト便座が汚れたときは、簡単に取り外して洗えます。
- 便座後方部には尾てい骨が当たらないようくぼみを設け、前方部は大腿部の当たる面積を増やし、身体の圧力が均等にかかるので、長時間座っていても負担の少ない形状です。

〈補高タイプの場合〉

両用式

- トイレの段差が低い場合は、段差の高さに応じて、補高スペーサーが取り付けられます。

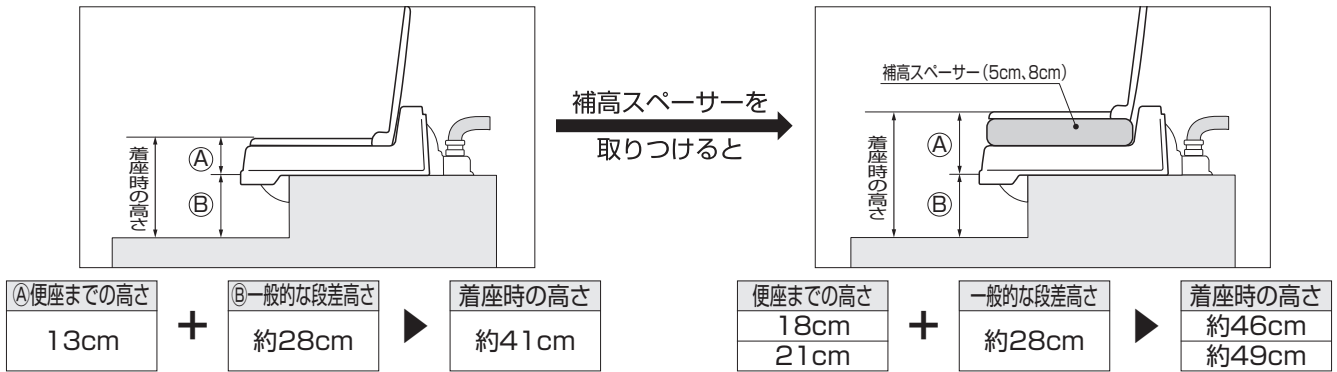


(一般的な段差 約28cm)

段差高さ 約22cm 約19cm	+	便座までの高さ 13cm	+	補高スペーサー 5cmタイプ 8cmタイプ	▶	着座時の高さ 約40cm 約40cm
------------------------	---	-----------------	---	-----------------------------	---	--------------------------

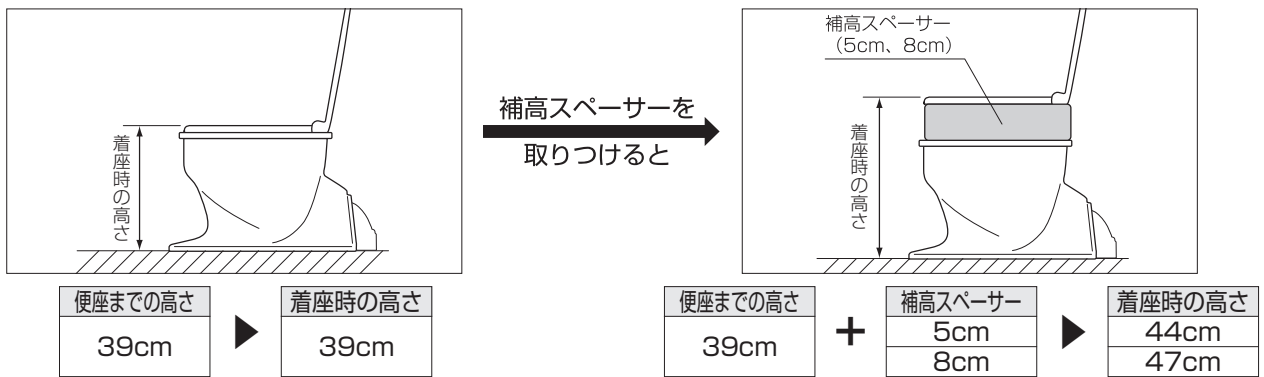
特長

- 膝関節症やリウマチの方などが使われる場合は、補高スペーサーを取りつけて便座高を高くすると、立ち座りが楽になります。



据置式

- 膝関節症やリウマチの方などが使われる場合は、補高スペーサーを取りつけて便座高を高くすると、立ち座りが楽になります。



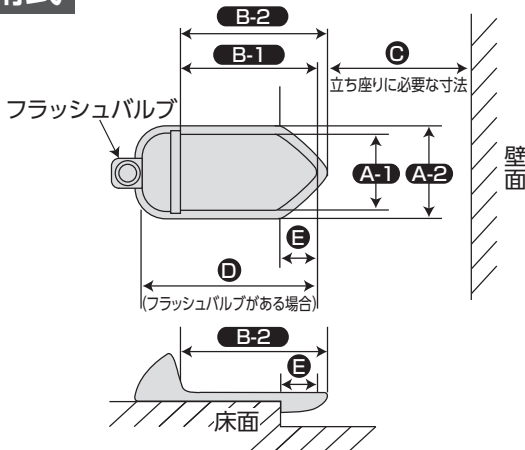
取り付けかた



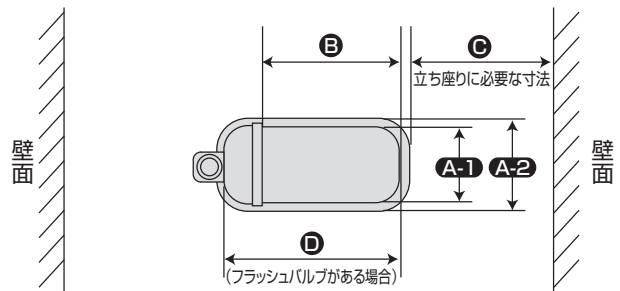
注意 使用する際、動作は身体の安定を確認しながら、ゆっくり行うこと

装着許容寸法

両用式



据置式



A-1	A-2	B	C	D
18.5cm以上	30cm以下	21.5cm以上	30cm以上	40cm以上

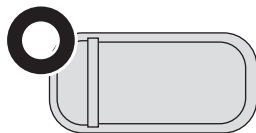
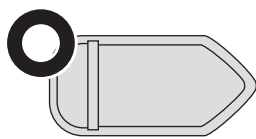
※キンカクシ高さ17cm以下。

A-1	A-2	B-1	B-2	C	D	E
17cm以上	31cm以下	41cm以上	50cm以下	30cm以上	51cm以上	2.5cm以上

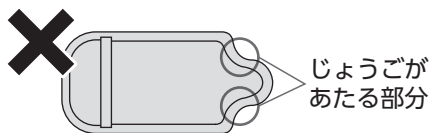
※キンカクシ高さ20cm以下。

取り付けかた

取り付け可能な便器の形状



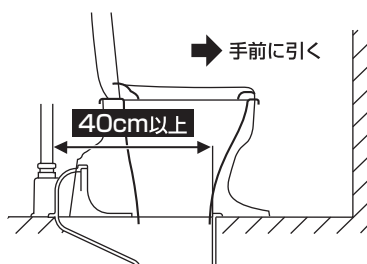
※装着許容寸法内でも下図のような形状の便器は、じょうごがあたるので、取り付けできません。



※両用式の場合

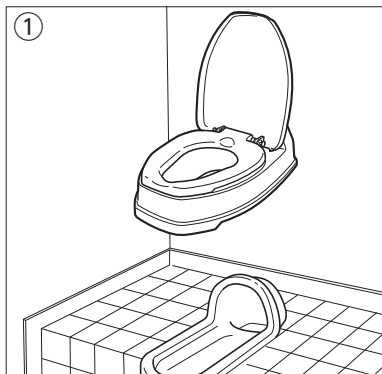
洗浄管またはフラッシュバルブまでの距離

本体を手前に引いた状態で寸法を確認してください。



両用式

●和式便器にかぶせて置きます。

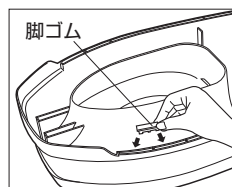


※本体は、できるだけ奥に押し込んだ状態でお使いください。

※本体を安定させるため、本体裏側についている脚ゴムを床に当たる位置に差し替えてください。(4か所)

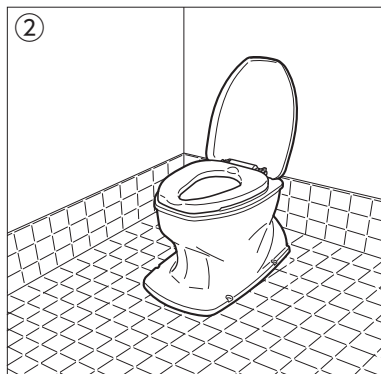
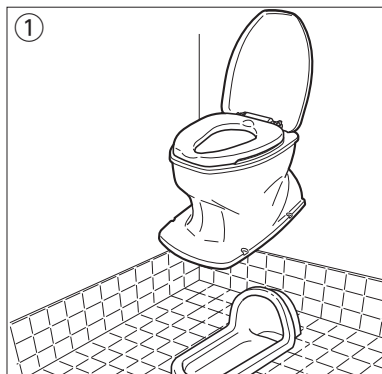
※脚ゴムが4か所ともついているか確認してください。

外れたまま設置すると、使用中に傾き、転倒やけがの原因になります。



据置式

●和式便器にかぶせて置きます。



※脚ゴムが4か所ともついているか確認してください。

外れたまま設置すると、使用中に傾き、転倒やけがの原因になります。

取りつけかた

据置式つづき

- 本体が動かないように、床面にネジで固定できます。



特に下肢の弱い方（膝関節症やリウマチ等）や片マヒの方が使用するときには、本体が動かず安心して使えるよう、床面に固定すること

- 1 固定に使うネジ4本を準備します。

床が木の場合

→ M6（首下長さ50mmまで）の木ネジを準備してください。

床がコンクリートあるいはタイル貼りの場合

→ M6（首下長さ50mmまで）のコンクリート用ネジ（アンカーボルトやプラグなど）を準備してください。

- 2 本体を仮置きし、固定穴の位置を決めます。

①本体下部の開口部にある方を、和式便器のふくらみ（キンカクシ）にかぶせ、安定する位置に仮置きします。

②床固定穴の中心部に合わせて床に印をつけます。（4か所）

※床がタイル貼りの場合、タイルが破損するおそれがあります。

必ずタイルとタイルの間の目地の部分に穴を開けるようにしてください。

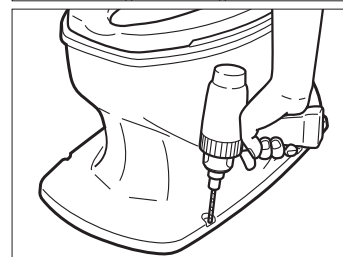
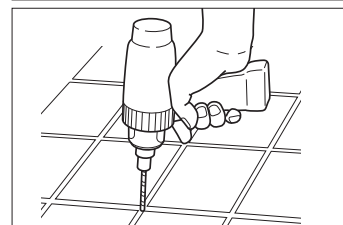
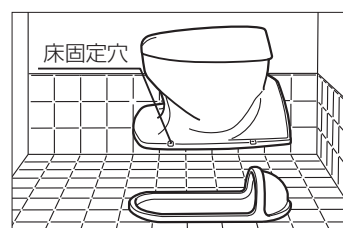
- 3 下穴を開け、ネジで固定します。

・下穴の深さは50mmまでにしてください。

・下穴の大きさ、およびネジの固定方法は、準備したネジに合わせて行ってください。

※下穴が防水層に到達した場合は、コーキング材で防水してからネジ締めしてください。

※強く締めすぎると、本体を破損することがあります。



両用式 据置式 〈補高タイプの場合〉

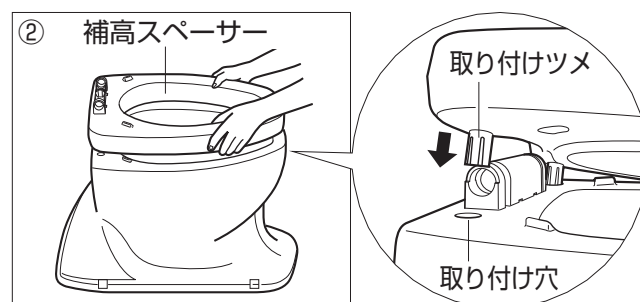
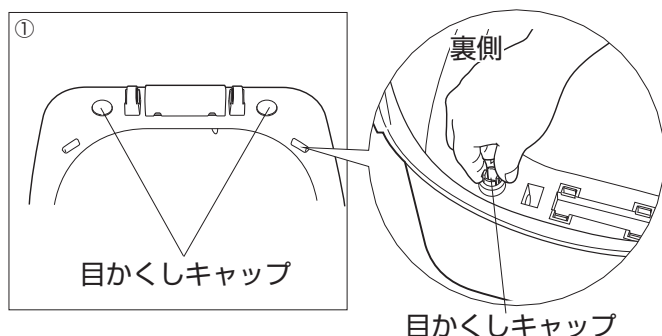
次の手順で補高スペーサーを取り付けてください。

- 1 7ページを参照し、上蓋・便座・ダンパーを取り外してください。

- 2 目かくしキャップを取り外し、補高スペーサーを取り付ける。

①裏側から目かくしキャップのツメをつまんで押し込み、目かくしキャップを外す。

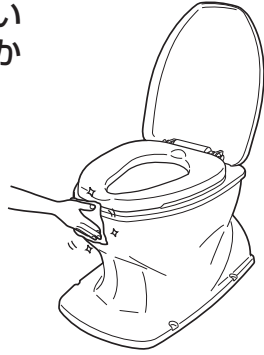
②補高スペーサーの取り付けツメを取り付け穴に差し込んで、補高スペーサーを取り付ける。



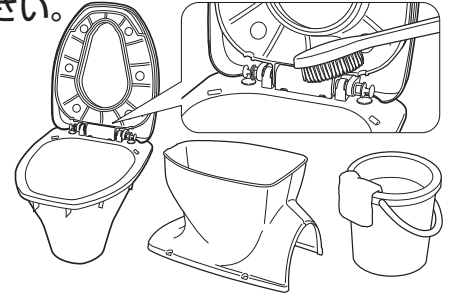
- 3 7ページを参照し、上蓋・便座・ダンパーを取り付けてください。

お手入れの方法

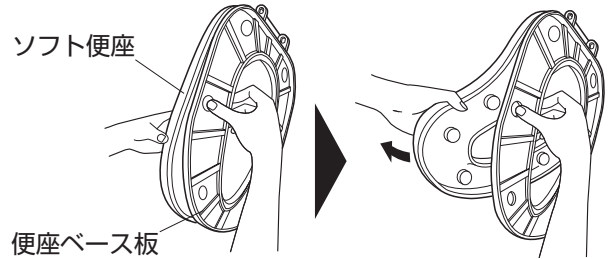
- 1 汚れはスポンジかやわらかい布に中性洗剤をふくませてからふきとってください。



- 2 上蓋・便座の軸部分は毛足のやわらかいブラシで洗ってください。据置式は、じょうご部分が本体から取り外せます。

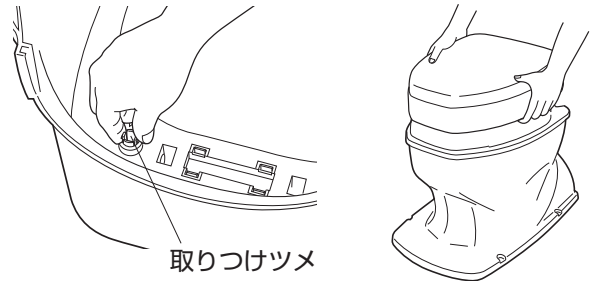


- 3 便座はソフト便座と便座ベース板に取り外せます。裏面の凸部を押して取り外してください。



ソフト便座と便座ベース板に取り外す際、無理に引っばらないこと
強く引っばると、ソフト便座が破損します。

- 4 [補高タイプの場合]
補高スペーサーは取り外せます。裏側から補高スペーサーの取り付けツメをつまんで押し込み、補高スペーサーを浮かせて外してください。



- タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
 - 塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
- 製品が劣化または破損し、けがの原因になります。



お手入れの方法

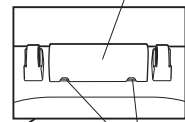
ダンパーの交換のしかた

用意するもの「 \ominus ドライバー」

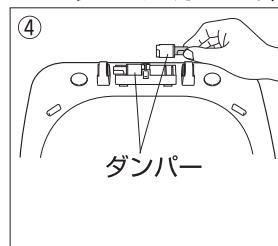
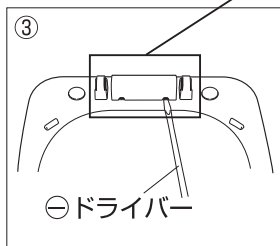
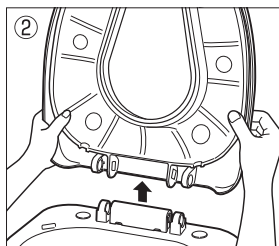
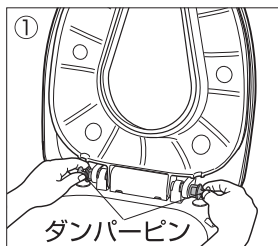
上蓋・便座・ダンパーなどを取り外す

- ①図のように上蓋と便座をあげ、ダンパーピンを引き抜く。(左右2か所)
- ②上蓋と便座を取り外す。
- ③ダンパーカバーの穴に \ominus ドライバーを差し込んで、ダンパーカバーを外す。
- ④ダンパーを取り外す。(左右2か所)

ダンパーカバー

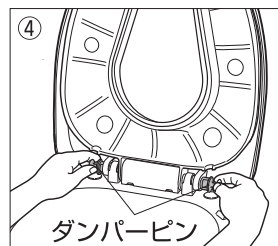
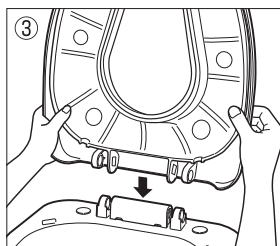
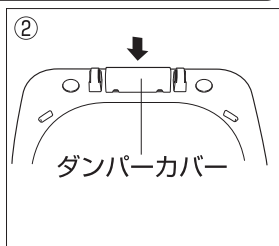
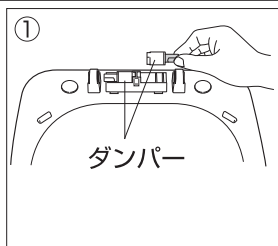


ダンパーカバーの穴



※ダンパーピンが外れにくい場合は、上蓋・便座を前後に少し動かしながら引き抜いてください。

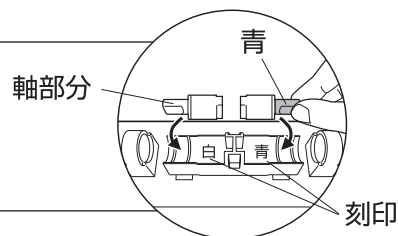
上蓋・便座・ダンパーなどを取り付ける



- ① **ダンパーの向きを確認**し、本体にセットしてください。

ダンパーの向きを確認

- ・ダンパーの色と本体の刻印を合わせてセットしてください。
- ・ダンパーの向きをイラストのように軸部分がタテになるようにセットしてください。



- ②ダンパーカバーを取り付ける。(ダンパーカバーに前後はありません)
- ③④上蓋と便座をあげた状態で取り付け、**ダンパーピンの向きを確認**し、差し込む。

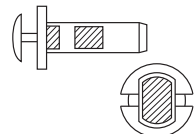
※上蓋・便座ともにあげた状態でダンパーピンを差し込んでください。

※ダンパーピンがはまりにくい場合は、上蓋・便座を前後に少し動かしながら差し込んでください。

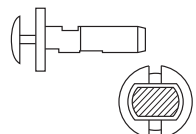
ダンパーピンの向きを確認

ダンパーピンの向きを確認

タテ向き

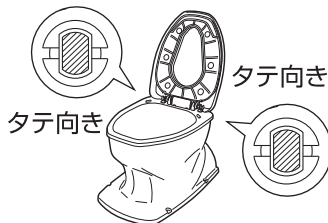


ヨコ向き



便座を上げた状態で取り付ける

ダンパーピン左：タテ
右：タテ



もしくは

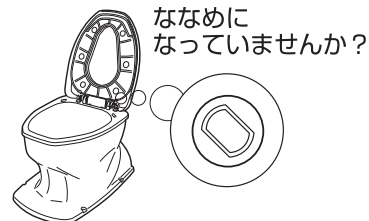
便座を下げた状態で取り付ける

ダンパーピン左：ヨコ
右：タテ



もし、ダンパーピンが差し込めない場合は…

側面からダンパー軸の穴をのぞいて
ダンパー軸 **便座の軸穴**
ダンパーピンの向きを
そろえてピンを差し込んでください。



ななめに
なっていませんか？

保証とアフターサービス よくお読みください

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) クッションやすべり止めなど消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒
	ご芳名 TEL
★販売店	住所 〒
	店名 TEL

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見
・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 10:00～16:00 (12:00～13:00はのぞく)

- ・お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- ・個人情報は適切に管理し、修理やご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

 TOAGOSEI グループ

 Aron
アロン化成

アロン化成株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <https://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

ライフサポート事業部

23.10 910638-3